

管内関係機関 担当者 様

感染症発生動向について

このことについて令和7年第50週(12月8日～12月14日)及び11月の動向をお知らせします。

定点あたり患者数(1医療機関当たりの平均報告数)

感染症の種類	県北保健所管内 (平戸市、松浦市、佐々町)			長崎県	全国
	48週	49週	50週	50週	50週
インフルエンザ	●47.67	●52.00	●67.33	●60.00	36.96
新型コロナウイルス感染症	1.33	0.33	0.33	0.51	1.21
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0.58
咽頭結膜熱	●3.50	●3.50	●3.50	0.48	0.30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	2.50	2.00	1.81	2.75
感染性胃腸炎	6.00	6.50	2.50	3.03	4.73
水痘	0.50	1.00	0	0.23	0.38
手足口病	0	0	0	0.16	0.07
伝染性紅斑	●3.50	●4.50	●6.50	●1.74	0.58
突発性発疹	0	0	0	0.39	0.21
ヘルパンギーナ	0	0	0	0.06	0.02
流行性耳下腺炎	0	0	0	0.03	0.03
急性出血性結膜炎				0.13	0.01
流行性角結膜炎				1.25	0.65
細菌性髄膜炎	0	0	0	0.08	0.01
無菌性髄膜炎	0	0	0	0.08	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0.67	0.85
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0.01

急性呼吸器感染症 (ARI)	69.67	92.00	95.33	104.63	80.96
----------------	-------	-------	-------	--------	-------

●:警報レベル ▲:注意報レベル

【トピックス】 インフルエンザが流行しています。

長崎県の第50週の報告数は3,060人で、定点当たり報告数は60.00となりました。県内では11月27日にインフルエンザ流行警報が発表され、4週続けて警報レベルの報告数となっています。地区別では10保健所のうち7保健所が警報レベル、2保健所が注意報レベルの報告数となっています。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを原因とする気道感染症です。感染経路は、咳やくしゃみによる飛沫感染と、飛沫等に含まれるウイルスが付着した手指で自分の眼や口、鼻を触ることによる接触感染があります。1日から3日間の潜伏期間のあとに38度以上の発熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの全身症状が突然現れます。これに続いて咳、鼻汁などの上気道炎症が起こり、約1週間で軽快するのが典型的な症状です。

今後も手洗い・手指消毒、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策を励行し、予防に努めましょう。また、インフルエンザワクチンは、発症及び重症化を一定程度予防する効果があります。希望される方は、ワクチンを接種しましょう。

【トピックス】 感染性胃腸炎に注意しましょう。

長崎県の第50週の報告数は94人で、定点当たりの報告数は3.03でした。地区別にみると、佐世保地区(7.50)、長崎地区(7.00)、西彼地区(5.33)は他の地区より多くなっています。例年冬期に患者数が増加する傾向にあります。今後も動向に注意しましょう。

本疾患は、細菌又はウイルスなどの病原微生物による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はノロウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどのウイルス感染による場合が主流ですが、腸管出血性大腸菌などの細菌が原因となる場合もあります。手洗いの励行とともに、体調管理に注意して感染防止に努め、早めに医療機関を受診しましょう。

【トピックス】 急性呼吸器感染症 (ARI) に注意しましょう。

急性呼吸器感染症 (Acute Respiratory Infection:ARI) とは、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎)または下気道炎(気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症などが含まれます。法律の改正により、令和7年4月7日からARIが5類感染症に位置づけられ、県内では51医療機関 (ARI定点) から、1週間(月～日曜)にARIと診断された患者数が週に1回報告されています。

県内では10月末から患者数が増加傾向にあり、第50週の定点当たり報告数は「104.63」でした。インフルエンザをはじめとするARIの予防には、手洗いやマスク着用を含む咳エチケットなどの基本的な感染対策が有効です。ARIの中には、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方が感染すると重症化するものもあります。場面に応じた対策を心がけましょう。

●厚生労働省 令和7年度 今冬の急性呼吸器感染症 (ARI) 総合対策

<https://www.mhlw.go.jp/stf/index2025.html>

長崎県感染症発生動向調査速報(月報)

2025年11月 2025年11月1日(土)～2025年11月30日(日) 2025年12月18日作成

☆疾病別・保健所管内別発生状況 (2025年11月)

疾 患 名	定点当たり患者数(県・保健所管轄別)										計
	佐世保市	長崎市	壱岐	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	対馬	
性器クラミジア感染症	2	6	-	2	5	0	0	-	-	-	15
(定点当たり報告数)	1.00	2.00	-	2.00	2.50	0.00	0.00	-	-	-	1.50
性器ヘルペスウイルス感染症	3	9	-	7	3	0	1	-	-	-	23
(定点当たり報告数)	1.50	3.00	-	7.00	1.50	0.00	1.00	-	-	-	2.30
尖圭コンジローマ	0	1	-	1	1	0	0	-	-	-	3
(定点当たり報告数)	0.00	0.33	-	1.00	0.50	0.00	0.00	-	-	-	0.30
淋菌感染症	0	3	-	0	0	0	0	-	-	-	3
(定点当たり報告数)	0.00	1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-	0.30
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3	9	3	2	18	0	1	2	0	5	43
(定点当たり報告数)	3.00	3.00	3.00	2.00	18.00	0.00	1.00	2.00	0.00	5.00	3.58
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(定点当たり報告数)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(定点当たり報告数)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

☆7疾患のグラフ

